

四国の森から始まる
「木育」の話

第6回

木育サミットin徳島

— 地域の課題を木育で解決する —

2019.2.16 [土] 開催時間 10:00-16:45

参加費 無料 開催場所 あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

情報・参加予約申し込み webにて受付中

右記サイトの予約フォームにてご応募ください ▶ goodtoy.org/ms

木育サミット

検索



お問い合わせ：認定NPO法人芸術と遊び創造協会 tel: 03-5367-9601 fax: 03-5367-9602 Email: ws@mokuikulabo.info

主催：認定NPO法人芸術と遊び創造協会/東京おもちゃ美術館 共催：徳島県 協賛：東京原木協同組合・東京木場製材協同組合・東京木材問屋協同組合
東京銘木協同組合 後援：一般財団法人地域活性化センター・公益財団法人森林文化協会・全国木材組合連合会・日本木材青壮年団体連合会

林野庁補助事業



第6回

木育サミット

地域の課題を木育で解決する

木に親しみ、木を活かし、木と共に生きていく「木育」の活動を、多くの人に知ってもらうための木育サミット。今回は過去のサミット開催の成果をもとに、より多くの社会的立場から木育に関する取り組みをご紹介します。木育を更に広めていくためのヒントをつかむ機会とし、また日本各地で木育に取り組む方々に一堂に会してもらうことで、木育の活動を行う人たちのネットワークを強化していくきっかけにしたいと思います。



◆ メッセージ



多田 千尋 認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 理事長・東京おもちゃ美術館 館長・当イベント主催者代表

2013年度から開催されている木育サミット。木育の最新情報の発信源であるこの大会を、全国で初めて県産材利用促進条例を制定し、県をあげて木育を推進している、この徳島県において開催できることを大変喜ばしく思います。

私たちは、暮らしに「木」を取り入れ、子どもをはじめとする全ての人たちが木のぬくもりを感じながら豊かなくらしを送ることを目指す、「ウッドスタート」の取り組みを通じて、全国各地で木育に取り組む方々との連携・協働を進めてまいりました。今回の木育サミットでは、全体テーマを「地域の課題を木育で解決する」と決めました。日本全国様々な地域が抱えている課題に対して、「木育」というアプローチによってその解決を目指し、実践を進めてきた事例について報告していただきます。世代を超え、業種を超えた学びを通して、地域活性化に繋がる新たな木育活動の展開が始まるきっかけとなることを期待しております。多くの方々のご参加をお待ちしております。



飯泉 嘉門 徳島県知事

「第6回木育サミット」が、四国・徳島にて開催されますことを大変嬉しく思います。

県土の約8割を山地が占める徳島県では、温暖な気候のもと、豊かな森林が育まれており、その多くが利用可能な時期を迎えています。この森林資源を背景に、本県では、平成17年度から数次にわたる「林業プロジェクト」を展開、県産材の生産・加工体制の充実を図って参りました。また、全国に先駆けて、平成25年4月に施行した「徳島県県産材利用促進条例」には、木材利用の促進に加え、木の良さや木材利用の意義を学ぶ「木育」の推進をしっかりと位置づけており、ご家族で木に親しめるイベントの開催、県内各地への「木育広場」の設置など、子どもから大人まで、あらゆる世代の方々が「木育」への理解を深められるよう努めております。

こうした「徳島ならではの」取組みを、本サミットで大いに体感いただくとともに、全国の皆様との情報交換により、「木育」のさらなる発展につながる、有意義な機会となることを期待いたしております。多数のご来場を、心からお待ち申し上げます。



岡田 育大 株式会社フォレストバンク代表取締役・当イベント実行委員長

徳島での木育サミット開催について、とても光栄に感じております。

徳島県では、林業および木材産業の関係者が集まり、小学校への木工教室や木づかいフェアを毎年開催するなど木に触れ合うことの大切さを古くから伝えてきたという歴史があります。また、徳島市の地場産業は木工産業であり、戦前から船大工を中心とした木工産業、戦後は家具や鏡台などの生産も多く行われてきた木の文化が根付く町です。さらに、徳島市内には木工会館や木材団地があることなど、木材を中心とした文化が育まれてきたことを象徴しています。木をつかうこと、木について学ぶことが、豊かな徳島の未来を育み、そして持続可能な地域社会の実現に繋がることを、ここ徳島の木育サミットで再認識し、全国の木育活動の更なる発展に寄与していくことを願っています。

10:00 **開会・オープニングセレモニー**
 主催者挨拶：多田 千尋（東京おもちゃ美術館 館長）
 開催地挨拶：飯泉 嘉門（徳島県知事）
 実行委員長挨拶：岡田 育大（フォレストバンク 代表取締役）

基調講演



10:30 **基調講演「地域の木材利用と木育」**
 牧元 幸司（林野庁長官）

10:50 **基調シンポジウム** 指出 一正（月刊「ソトコト」編集長）
 椎川 忍（地域活性化センター 理事長）
 多田 千尋（東京おもちゃ美術館 館長）

12:10 **昼食・休憩**

13:55 **分科会**
 ※分科会はお申し込みの際に、下記の①～⑤の中からご選択ください。

基調シンポジウム 『地域課題解決のための木育』

来年度より付与が始まる森林環境譲与税や2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどによって、森林を多く保有する地域と都市が繋がりをもちながら、お互いに活性化していくことができる機会が巡ってきます。それぞれの地域が持つ強みを、「関係人口」や「木育」からのアプローチによってより強固なものとする事で地域の課題を解決してきた事例を取り上げ、今後の地域活性化のヒントを探ります。



長門おもちゃ美術館



鳥海山おもちゃ美術館



指出 一正



椎川 忍

1 「子育て支援の現場で木を活かすーその先にあるものは？」

「木育」とは「木」で何かを「育む」こと。木のおもちゃを使って、子どもの豊かな心を育む。木の空間を利用して、子育て/子育て環境を豊かにする。そんなことも「木育」の意義のひとつです。行政、企業、民間団体それぞれの立場から、第一線で木のチカラを活かしながら子育て支援を行っている方々に語っていただきます。子育て支援になぜ木が必要なのか？そして子育て支援に木が果たす役割は？そんな視点からディスカッションします。



松崎 美穂子（子育て支援ネットワークとくしま）
 宇佐美 晃三（岐阜県大野町長）
 長野 純子（オイスカ） 座長：塩路晶子（鳴門教育大学）

2 「持続可能な地球の未来を担うSDGs/高校生が木育視点から向き合う」

世の中が「環境」をキーワードとして大きく動こうとしています。「SDGs（持続可能な開発目標）」ということばに象徴されるように、生き方そのものを問い直し、地球環境にとって、将来の世代にわたって、大切なライフスタイルや企業のあり方を模索する動きが活発になっています。こうした潮流に若者たちがどう関わっていくか。教育の現場で、主体的に「森林」「環境」について考えている高校生に登場してもらい、地球環境と木育との関わり、地域の持続可能性について考えます。



徳島県立那賀高校森林クリエイト科・愛媛県立上浮穴高校森林環境科・徳島県立城西高校神山分校森林女子部
 尾崎士郎（鳴門教育大学）、泊健一（徳島合同証券）、長野麻子（林野庁）、フォレストバンク 座長：茅野恒秀（信州大学）

3 「木育×○○ー徳島の木育プログラムー」

ウッドデザイン賞2018受賞の木育プログラムを体験！継続的に地元徳島で木育プログラムを実践している「WOOD ACTION」の方々が中心となって、「木育ワークショップ」を行います。この取組が他とひと味違うのは、木の「ものづくり」を通して、「森」と「暮らし」をどうつなぐかを中心に据えていること。単なる「木工」ではない、「ものづくり」だけでもない、本当の意味での「木育」ワークショップのあり方を、体感しながら、参加者みんなで真剣に考えたいと思います。



庄野洋平（那賀ウッド）、Wood Actionメンバー（今川木材、富永ジョイナー、フォレストバンク）

4 「森林環境税の先にある木育の意義」

ご存じの通り、2019年4月から森林環境譲与税の付与が始まります。そして木育との関連で言えば、その最大の特徴は、森がないもろもろ林業もない都市部にも、かなりの金額が「譲与」されること。木材の消費地である都市部において、このお金をどう活用するのか。多くの自治体の税収が減少する中で、これは木育推進の絶好のチャンスともいえます。都市部の人びとの暮らしと森をどうつなぐか。その有効な「連結」のしくみと方法について考えます。



永井 壯茂（林野庁）、馬田 勝之（東京木材問屋協同組合）
 大阪 省吾（徳島県木材買方協同組合）
 座長：岡田 育大（フォレストバンク）

5 「ウッドスタート宣言自治体企業サミット」

全国に広がるウッドスタート。すでに60を越える自治体、企業が宣言をしています。その中から、先進的な木育推進の取組について報告、その切り口は「地域課題解決」です。若者の流出、担い手不足、赤字ローカル線、コミュニティの弱体化…全国の多くの自治体が抱えている地域課題の解決のために、木育がどう寄与できるのか。そしてそこに企業はどう貢献できるのか。そんな今日のテーマを考えるために、全国からウッドスタート宣言自治体、企業のトップが参集します。



徳島県那賀町、富山県氷見市、一條ランパー、熊本住建
 助言者：椎川 忍（地域活性化センター）、多田千尋（東京おもちゃ美術館） 座長：馬場 清（東京おもちゃ美術館）

16:10 **クロージングセレモニー**
 とくしま木育共同宣言・次期開催地挨拶 ※とくしま木育共同宣言については裏面をご覧ください。

16:45 **閉会** 閉会后、同会場内にて懇親会を行います。17:30～開始予定

＊ 昼休み特別ワークショップ（12:10～13:40）＊

『かんな肩フラワーアレンジメント』（愛媛県立三瓶高校）

愛媛県西予市にある愛媛県立三瓶高校では、毎年卒業生への感謝を伝えるため、在校生がかんな肩を使ったコサージュを製作・贈呈する取り組みをしています。西予市産ひのきの香りがあふれるコサージュ作りを、今回は特別に木育サミット参加者にも体験していただけます。（材料がなくなり次第、終了）





ウッドスタート活動では、木、特に地域材を活用した子育て／子育て環境の整備をし、子どもをはじめとする全ての人たちが、木のぬくもりを感じながら、楽しく豊かに暮らしを送ることができるようにしていく取り組みです。全国の自治体向けには、生まれた赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝い品としてプレゼントする事業や、子育て環境に地域材をふんだんに取り入れ、木質化・木育化する事業など、計6項目を展開しています。

ウッドスタート事業 6項目

誕生祝い品事業

地産地消の木のおもちゃを新生児にプレゼントします。

木育インストラクター

地域で木育推進のリーダーとなる人の養成。

子育てサロンの設立

地域材を活用した木質感あふれるサロンを整備します。

木育キャラバンの開催

素晴らしい木のおもちゃとの出会いの場を作ります。

木育円卓会議の開催

地域の木育推進をみんなで語り合う場を設けます。

おもちゃ美術館の設立

東京おもちゃ美術館の姉妹館を設立します。



市町村・幼稚園・企業に広がる

私たちは市町村、幼稚園、企業、それぞれ100件ほどのウッドスタート活動を行っていただくことを目標としています。自治体や企業向けには、生まれた赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝い品としてプレゼントする事業や、子育てサロンの木育化、木育キャラバン・木育円卓会議の開催を実施しています。また、保育園や幼稚園、子育て支援施設向けには、職員向けに各種木育関連の講習会の実施や木育カリキュラム・木育おもちゃの導入を展開しています。



ウッドスタート宣言市区町村

北海道雨竜町・秋田県由利本荘市・福島県飯舘村・福島県国見町・福島県塙町・群馬県上野村・群馬県みなかみ町・埼玉県秩父市・埼玉県ときがわ町・千葉県山武市・東京都新宿区・東京都檜原村・神奈川県小田原市・長野県信濃町・長野県塩尻市・長野県大桑村・長野県木曾町・富山県氷見市・岐阜県美濃市・岐阜県大野町・奈良県吉野町・鳥取県智頭町・岡山県西粟倉村・広島県府中市・島根県邑南町・山口県長門市・徳島県那賀町・愛媛県西予市・愛媛県久万高原町・高知県越知町・高知県佐川町・福岡県那珂川町・熊本県小国町・熊本県五木村・熊本県津奈木町・熊本県芦北町・沖縄県国頭村・滋賀県

※それぞれ順不同。2018年10月現在。

ウッドスタート宣言園・モデル園

めぐみこども園(福井県福井市)・美濃保育園(岐阜県美濃市)・下牧保育園(岐阜県美濃市)・グリーンヒル幼稚園(東京都八王子市)・もあなキッズ自然楽校(神奈川県横浜町)・陽だまりの丘保育園(東京都中野区)・かわい幼稚園(岐阜県可児市)・中野みなみ保育園(東京都中野区)・あすなる幼稚園(東京都葛飾区)・松崎幼稚園(山口県防府市)・ひだまり保育園(群馬県沼田市)・ねむのき保育園(東京都町田市)・リーチェル幼稚園(静岡県富士宮市)・ねむのき保育園(東京都町田市)・リーチェル幼稚園(静岡県富士宮市)・福岡女学院幼稚園(福岡県福岡市)・パルシステム東京ばる★キッズ府中(東京都府中市)

ウッドスタート宣言企業

(株)良品計画・(株)内田洋行・タマホーム(株)・(株)こうゆう 花まる学習会・(株)長谷萬(株)GRiP'S・太田木材(株)・(株)高倉木材・一條ランパー(株)・パルシステム生活協同組合連合会・生活協同組合パルシステム東京・生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ・認定NPO法人フローレンス・認定NPO法人NEXTEP・アステリア(株)・オークヴィレッジ(株)・ネットトヨタ和歌山・まちのちから合同会社・イオンスタイル東戸塚・生活協同組合パルシステム千葉・ひらいホールディングス(株)・細田木材工業(株)・キッズベースキャンプ(株)・(株)グラント・イーワズ・(株)熊木住建・(株)山長商店

? 木育とは

この言葉は、2004年に北海道で生まれた言葉です。その後、2006年に「森林・林業基本計画」の中で閣議決定された言葉でもあります。それ以来、全国でさまざまな立場からさまざまな視点でこの言葉を使うようになりました。そこで私たちは、「木育」を「木が好きの人を育てる活動」と考え、「かきくけこ」にまとめました。

- か = 環境を守る「木育」
- き = 木の文化を伝える「木育」
- く = 暮らしに木を取り入れる「木育」
- け = 経済を活性化させる「木育」
- こ = 子どもの心を豊かにする「木育」

とくしま木育共同宣言

「木とふれあい、木に学び、木でつながる」木育活動にご賛同いただける企業・団体を募集しております。詳細はこちらをご覧ください。▶ <http://goodtoy.org/ms/sengen.html>



お申し込み

第6回木育サミットは事前申し込み制となります。右記手順に沿って、お申し込みください。

1: 参加予約フォーム

web上の予約フォームに必要事項をご記入ください。

2: 申込み確認・完了

自動返信メールにて参加証を発行します。当日受付にてご提示ください。

会場までのアクセス



あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）
〒770-0835 徳島市藍場町2丁目14番地
JR徳島駅から徒歩8分

※会場には駐車場がございません。できるだけ公共交通機関をご利用いただき、お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。
※昼食は各自ご持参いただくか、周辺の飲食店をご利用ください。

主催者紹介



東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、おもちゃを手にとり、触れて、遊ぶことができる体験型の美術館です。手作りおもちゃを作ることができる「おもちゃ工房」や、季節のイベントなど、子どもだけではなく、大人も赤ちゃんも多世代で楽しめる、さまざまなコンテンツを取り揃えております。また、国産の木材のみで作られた「おもちゃのもり」や、赤ちゃんが木の匂いや触り心地をふんだんに感じられる「赤ちゃん木育ひろば」など、木育にふさわしいコンテンツを多数そろえております。



〒160-0004 東京都新宿区四谷4-20 四谷ひろば内
tel:03-5367-9601 fax:03-5367-9602

<http://www.goodtoy.org/ttm>

木育情報のポータルサイト：木育ラボ

もっと知りたい！木育のこと ウッドスタートのこと

これまでの木育活動は、さまざまな団体がそれぞれ取り組みをしてきました。そこで、こうした素晴らしい活動をしている方々の取り組みを紹介し、全国各地に発信していくためのサイトが「木育ラボ」です。このサイトを中心に全国の木育活動をしている組織、団体を結びつけ、より強固な木育ネットワークの構築をめざして活用していきたいと考えています。



<http://mokuikulabo.info/> 木育ラボ 検索